

## 2年理型 理科課題研究 全体発表会

山形西高校2年理型では、今年度より理科の科目として「理科課題研究」を履修しています。この科目は、科学に関する課題を設定し、観察や実験などを通して研究を行い、科学的に探究する能力と態度を育てる、創造性の基礎を培うための科目です。今年度の2年理型の生徒は、物理グループと生物グループに分かれ、それぞれの中で小グループを編成し、「課題の設定 → 仮説の設定 → 実験・観察 → 整理・分析 → まとめ・表現」といった探究型学習を実践してきました。

2月23日（木）、本校視聴覚室において「理科課題研究 全体発表会」が開催されました。授業の中で小グループごとに研究発表を行い、その中から選ばれた6グループが発表を行いました。

### <研究テーマ>

- ① 鉛直ばね振り子を用いた重力加速度の精密測定
- ② 鉛直ばね振り子を用いた重力加速度の精密測定  
※ ①・②は同じテーマで、異なる測定方法を用いての研究を実施。
- ③ 食品と純溶液の比較
- ④ 糖の種類の違いによる酵母の反応の違いについて
- ⑤ 酵母菌がよく働く温度は？
- ⑥ ショ糖と反応速度の関係 ～がんばれ酵母菌～

どのグループも、苦労を重ねながらの研究の様子が窺われ、チームメイトが協力しながら工夫を凝らした研究発表を行いました。質疑応答も活発に行われ、議論を深めました。

